



南十字星

2025年度 第11号

令和8年3月14日

クイーンズランド補習授業校ゴールドコースト校

校長 栗原 和彦

E-mail:jschoolgc@jsgc.org.au

2025年度が無事終了しました！お世話になりました！

2025年度の教育活動が無事終了することができました。保護者の皆様方には今年度も、お子様の送迎や各種行事へのご協力、ボランティア活動などのお力添えをいただきました。本当にありがとうございました。

3月14日には、第32回の卒業式を行い、幼稚部24名、小学部6年生26名、中学部3年生11名に卒業証書を授与しました。しっかりとした態度で式に臨む卒業生の姿がとても素晴らしかったのですが、特に、補習校での学びが最後となる中学部3年生の引き締まった表情が心に残りました。卒業生たちの次のステージでの活躍を期待すると共に、引き続き応援をしていきます。

次年度のスタート(入学式・始業式)が4月11日です。気持ちを新たに、一つ上の学年で充実した補習校での生活が送れるよう、全職員で準備を進めていきます。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

第32回クイーンズランド補習授業校ゴールドコースト校卒業式

3月14日、第32回の卒業式を行いました。在校生や職員、来賓や保護者の皆様に見守られる中、しっかりとした態度で式に臨む卒業生たちの姿がありました。卒業をお祝いするあたたかな雰囲気会場全体に広がる、とても素晴らしい式でした。ゴールドコースト校が積み重ねてきた歴史の重みを感じました。

【卒業式の様子】



卒業生入場 (Waltzing Matilda の曲と共に入場 会場のみんなに見守られ、やや照れくさそうな卒業生)



卒業証書授与(幼稚部から中3まで、素晴らしい姿勢で証書を受け取ることができました)



在校生代表 送辞



卒業生代表 答辞



歌「旅立ちの日に」



「卒業の詩」(歌の発表 将来の夢 感謝の言葉)卒業生一人一人の成長を感じる一場面でした

在校生からの送辞 ～在校生代表 藤井 花弥さん～

送 辞

夏の強い日差しも少しずつ和らぎ、海から吹く風に秋の気配を感じる季節となりました。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生を代表して、心よりお祝いの言葉を申し上げます。

幼稚部の皆さん、この一年、楽しく過ごされたことと思います。補習校祭りでのダンスはとてもかわいらしく、見ている私たちまで笑顔にしてくれました。初めての運動会では、お父さんやお母さんと一緒に行ったチェッコリ玉入れが、とても楽しそうでしたね。四月からはよいよ小学一年生です。漢字や算数など、新しい勉強も増えていきますが、何事も臆せず、楽しくチャレンジしてください。

小学六年生の皆さん、補習校祭りの模擬店で販売した、チョコバナナやチョコいちご、とてもおいしそうでしたね。中学に進むと、学校行事を自分たちで引っ張っていく場面が増えていきます。現地校のハイスクールとの両立など、新たな挑戦も待っていますが、頑張ったことは必ず自分の力になります。自分を信じて、前向きに取り組んでください。

中学三年生の皆さん。私が特に心に残っているのは、運動会での競技や応援だけでなく、準備やお手伝いの場面で先輩方が率先してリーダーシップを発揮されていた姿です。その背中を見て、私たちは「自分たちもこうなりたい」と感じました。

四月からは私たちが先輩になります。皆さんのように下級生のお手本となれるよう、一つひとつのことを大切にしながら取り組んでいきたいと思えます。

最後に、中学三年生の皆さんが補習校に通うのは、今日が最後の日となります。幼い頃から十年近く、毎週土曜日に通い続けることは、決して簡単なことではありません。努力を重ねてきた皆さん、そしてそれを支えてこられた保護者の皆様に、心からおめでとうございますと申し上げます。在校生一同、皆さんのこれからの活躍を心より応援しています。

令和8年3月14日

クイーンズランド補習授業校ゴールドコースト校

在校生代表 藤井 花弥

卒業生からの答辞 ～卒業生代表 有賀玲音 さん～

答 辞

まぶしい夏の日差しの中にも、どこかやわらかな風を感じる季節となりました。私たち中学三年生は、本日、卒業という大切な節目を迎えることができました。

このような立派な卒業式を挙げていただき、誠にありがとうございます。先生方をはじめ、運営委員会の皆様、保護者の皆様、ご来賓の皆様に、これまで温かく見守り、支えていただきましたことを、卒業生一同、心より感謝申し上げます。

私が補習校に通い始めたのは、小学一年生のときでした。初めて入った教室、日本語だけが聞こえる空間。少し緊張しながら席に座ったあの日のことを、今でも覚えています。

補習校生活は、決して楽なものではありませんでした。毎週の漢字テスト、なかなか進まない作文。土曜日の朝、まだ眠いまま車に乗り込み、「もう行きたくない」と思ったこともありました。

それでも、気がつけばまた次の土曜日も、この教室に座っていました。振り返ると、いつも隣には自分と同じ経験をしている仲間がいました。

私たちの学年は、強く引っ張るリーダーがいたわけでも、大きな衝突があったわけでもありません。けれど、少しずつ歩幅を合わせながら、同じ時間を重ねてきました。

運動会の十二人十三脚では、最初はなかなか息が合いませんでしたが、声をかけ合いながら少しずつリズムをつかみ、最後には全員が笑顔がそろいました。あの瞬間、私たちは「一緒に進む」ということの意味を、体で感じました。

補習校祭りでは、小学六年生のかえるの劇、中学一年生でのミステリー劇、そして今年の AI 裁判と、三度の舞台に取り組みました。みんなでアイデアを出し合い、意見の違いを受け止めながら、一つの形にしていた時間は、私たちにとってかけがえのない思い出です。午後の模擬店では、仲間の意外な一面を知り、改めてこの学年らしさを感じました。

今年、私たちは「限界突破 2025 勇気・元気・本気」という言葉を胸に過ごしてきました。私たちにとっての限界突破とは、特別な成果を出すことではなく、毎週土曜日、この場所に通い続けることだったのかもしれませんが。静かに続けることの中にこそ、本当の強さがある。そのことを、私たちはこの十年間で学びました。

来週から、土曜日は自由になります。それは嬉しいことのはずなのに、どこかに寂しさを感じるのは、この教室で過ごした時間が、私たちにとって本当に大切なものだったからだと思います。

補習校で学んだこと、仲間と重ねた時間、そして積み重ねてきた努力を胸に、私たちはそれぞれの未来へと歩いていきます。

最後に、母校のさらなる発展と、先生方、運営委員会の皆様、保護者の皆様、そして仲間たちのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、答辞とさせていただきます。

令和8年3月14日

クイーンズランド補習授業校ゴールドコースト校

卒業生代表 有賀 玲音

全校朝会時のスピーチ ※体験なども交え自分の言葉でスピーチしました。

中2スピーチ「2月28日発表」

田中魁人さん

中学部3年の田中魁人です。今日は僕が5歳の頃から続けているピアノについて話したいと思います。物心ついた頃から、家にはピアノがありジャズやクラシック曲をよく聴いていました。ピアノの音色が好きだったので、現地校入学を機にレッスンを受けるようになりました。シンプリーミュージックという楽譜を使わないやり方だったので、1年目にジャズやブルースが弾けて毎日楽しんで練習をしていました。

2年目からゴールドコーストエステッドフッドなどのコンペティションにも出るようになり、もっと上手くなってより多くの賞を受賞したいと思うようになりました。そこで多くの受賞者を出している教室に通うことになりました。とても厳しい先生でしたが、コンペティションでたくさんの賞をもらい自分の望みを叶える事が出来ました。



しかし僕がどんなに努力しても「Well Done」と言われることはなく、最上級の褒め言葉が「Not too bad」で、段々と先生とのレッスンは嫌になり、自宅の練習にも身が入らなくなりました。

結局 12歳の時その教室を辞め、3ヶ月間休んでいました。けれどやっぱりピアノを弾きたいと思い、好きな曲を弾かせてもらえる先生に出会い、今はまた楽しんでピアノを弾くことが出来るようになりました。

ピアノを通して自分に自信を持つ事が出来るようになったし、褒められる喜びを知る事が出来ました。何よりも音楽を通して僕の世界が広がりました。

来週の放課後 LUKKKY J の年度末コンサートでピアノを演奏するので良かったら聴きに来てください。

以上でスピーチを終わります。ありがとうございました。

校長からの一言 「限界突破2025 ～勇気元気本気～」

4月の始業式からずっと言い続けてきた今年度のテーマも、いよいよ終了しました。子供たちが自分自身を高めること(限界突破)に少しでも役立てたのであれば、とても嬉しく思います。自身の夢や理想の実現に向けて自分自身を高めるということは、今後も大切にしてほしいという思いから、卒業生へのはなむけの言葉としても使いました。子供たちが今後何か困難に遭遇した時、心の中で「限界突破」「勇気 元気 本気」とつぶやき、その壁を乗り越えていくおまじないにでもなればとも思っています。



校長退任のあいさつ

GC校では、2年間大変お世話になりました。補習校での勤務はもとより、オーストラリアに訪れるのも初めてでしたので、最初は戸惑うこともありましたが、子供たちの明るい笑顔や保護者の皆様の献身的なサポートに支えられ、何とか無事に2年間の勤務を終えることができました。

次年度からは、新校長の下でGC校の新たな伝統が築き上げられることと思います。子供たちの健やかな成長とGC校の益々の発展を心から祈っております。2年間本当にお世話になりました。世界のどこかで、また皆様とお会いできる日を楽しみにしております。

次年度の主な予定（4・5月）

- 4月11日 第1学期始業式 第33回入学式 学級ガイダンス
- 4月25日 アンザックデーのため補習校はありません
- 5月 2日 こどもの日集会
- 5月16日 授業参観 保護者会総会
- 5月23日 社会科学習日
- 5月30日 理科学習日 避難訓練 お弁当持参 14:30下校



事務所が閉所となる期間

3月21日(金)～26日(木)まで、事務所が閉所となりますので、宜しくお願いします。